



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールや
ほかの作品は▶こちら▼

52

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さん流の描画で紹介します。

七草がゆの話

いづて内松を木内にめ、または松のまつ。または松のまつがまじて、セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロの七草を入へたかゆを炊きます。これが日本のとき「七草ナズナ唐土の鳥」が日本へ渡りぬうちにつく七草が日本へ渡りぬうちにつく七草ナズナストンストン」といながたらまなくなつたと上をたたきます。七草がゆを食べますと、寿命命でいたものです。

広報さやまへのご意見・ご感想は はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式
ホームページ



公式
Facebook



公式X



LINE
公式アカウント
ID:@citysayama



マチイロ
「広報さやま」が
スマホで見られます！



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今月の「さやまの昔ばなし」のコーナーは、いつもと違っていませんか？そうです、昔ばなしの本編以外に小さなイラストが2つ、左上に添えられています。これは「さやまの昔ばなし」を制作してくださっている童絵作家・池原昭治さんから「長く続いているコーナーだからこそ新しい変化を」と、枠内に加えられる小さなイラストを提供していただいたものです。見た人がさらに楽しい気持ちになれるよう、遊び心ある提案をしてくださいました。現状維持にとどまらず、より良いものを追及する姿勢に、私も背筋が伸びる思ひでした。新たな年の始まり、気持ちを入れ替え新たなことに取り組むには絶好の機会です。今年の目標は「簡単なものでも新しいことを100個やる」。この編集後記を書きながら、今決まりました。